

紙クラフトに挑戦

マルエイ運輸 児童生徒が交流
イベント

岐阜市東中島のマルエイ運輸（中村滋男社長）で、放課後等デイサービスのハッピーテ



真剣な表情でペーパークラフトに色を塗る子どもたち＝岐阜市東中島、マルエイ運輸

ラス岐阜梅林教室（同市東栄町）を利用する子どもたちが、ペーパークラフト製作などをして交流を深めた。

同教室は、親会社のマルエイ（同市入舟町）が運営。夏休みの思い出をつくってもらおうと初めて企画した。

参加したのは、小学1年～中学3年の7人。同社のタンクローリーに乗ったり、社員手作りのトラックのペーパークラフトに絵を描いたりして楽しんだ。

ペーパークラフト作りでは、それぞれが思い思いに色鉛筆で色を塗ったり、ドラえもんやゲームのキャラクターを描いたりした後、のりを付けて組み立てて自分だけのトラック作りに取り組んでいた。

参加した喜多川寛太君（9）は「色をうまく塗れて楽しかった」と言い、中村社長は「来年以降も年に1回くらいの頻度でやっていきたい」と話していた。

（鈴木隆宏）